

収支予算書【単年助成プログラム】

申請者名:鈴木 ○○○

* 記入例(個人:美術・映像分野の場合)

【収入】 (円)

費目	① 内訳	② 予算額	③ 合計額
入場料・参加費収入	入場料収入円×○○○枚	****	****
	ワークショップ参加費円×○○○枚	****	
その他の収入	[共催者負担金]	④	****
	○○○財団	****	
	○○○事務局	****	
	[他の助成金・補助金]	****	****
	○○文化財団		
	[寄付金・協賛金]	****	****
	○○株式会社		
[プログラム・図録等物販収入]	****	****	
図録販売円×○○冊			
[広告料・その他収入]			
入場料・参加費収入・その他の収入 小計 A			****
当助成金申請額 B	*「都内での芸術創造活動」及び「国際的な芸術交流活動」の場合は助成対象経費の2分の1、「創造環境向上に資する活動」の場合は助成対象経費の3分の2の額まで申請が可能です。但し、助成金交付上限額の範囲内に限りません。	⑤	*****
自己資金 C	[自己資金とその調達方法] 他の事業収入より充当	⑥	****
収入合計 A+B+C			⑦ *****

【支出】 (円)

費目	① 内訳	② 予算額	③ 合計額
借作品	作品借料(保険料含む).....円×○点	****	****
美術制作費	アーティストフィー.....円×○人 制作材料費.....円×○点	**** ****	****
出演費		⑧	
音楽費			
文芸費	キュレーターフィー	****	****
会場費	会場使用料([会場名]・△日)	****	****
舞台費			
設営費	展覧会場設営撤去費 展覧会グラフィックス作成費 照明費 器材費	**** **** **** ****	****
運搬費	作品梱包・運搬費	****	****
謝金	ゲストスピーカー謝金 ○○○円×○人×△回	****	****
	通訳謝金	****	
	ガイドスタッフ謝金 監視員謝金	**** ****	
旅費	作家交通費(△△～##往復)	****	****
	ゲストスピーカー①交通費(◇◇～##往復)	****	
	ゲストスピーカー②交通費(☆☆～##往復) ゲストスピーカー宿泊費・日当.....円×○人×△泊	**** ****	
通信費	案内状送付料.....円×○○通	****	****
宣伝費	特設ホームページ企画運営費	****	****
印刷費	チラシ・ポスター印刷費	****	****
	案内マップ印刷費	****	
記録費	写真費	****	****
	録画費	****	
	図録制作費	****	
助成対象経費 小計 D			*****
助成対象外経費 E	イベント保険料 記念グッズ製作費	**** ****	****
支出合計 D+E			⑩ *****

収支予算書【単年助成プログラム】

申請者名: 神田 ○○○

* 記入例(個人:伝統芸能分野の場合)

【収入】

(円)

費目	① 内訳	② 予算額	③ 合計額
入場料・参加費収入	【会場の収容人数】 ○○劇場 ××人		
	【前売り】 一般 ……円×○○○枚 学生席 ……円×○○○枚	**** ****	
	【当日】 S席 ……円×○○○枚 学生席 ……円×○○○枚	**** ****	
	(有料入場見込みを◇◇%で積算) 入場見込み 有料 ○○○○人 無料 ××人		*****
	【共催者負担金】		
	④		
	【他の助成金・補助金】 ○○文化財団 ××文化助成	****	*****
	【寄付金・協賛金】		
	【プログラム・図録等物販収入】 パンフレット販売 ……円×○○部	****	*****
	【広告料・その他収入】 パンフレット広告料 ……円×○○件 ……円×○○件	**** ****	***** *****
入場料・参加費収入・その他の収入 小計 A			*****
当助成金申請額 B	*「都内での芸術創造活動」及び「国際的な芸術交流活動」の場合は助成対象経費の2分の1、「創造環境向上に資する活動」の場合は助成対象経費の3分の2の額まで申請が可能です。但し、助成金交付上限額の範囲内に限りません。	⑤ *****	*****
自己資金 C	⑥ ⑦ 【自己資金とその調達方法】 他の公演収入より充当	****	*****
収入合計 A+B+C			⑦ *****

【支出】

(円)

費目	① 内訳	② 予算額	③ 合計額
助成対象経費	借作料 制像美術 制作術 費映映		
	⑧ 出演料 ……円×○人×△回 ……円×○人×△回 ……円×○人×△回	**** **** ****	*****
	音楽費 作調料 楽器借料 作曲料	**** **** ****	*****
	文芸費 脚本料 演出料 舞台監督料 舞台美術デザイン料 照明プラン料 衣裳デザイン料 振付料 映像製作費 企画制作費	**** **** **** **** **** **** **** **** **** ****	*****
	会場費 会場使用料(○○劇場・△日間) 付帯設備使用料 稽古場借料 ……△△日間	**** **** ****	*****
	舞台費 大道具費 小道具費 舞台スタッフ費 照明人件費 ……円×○人×△回 音響人件費 ……円×○人×△回 照明機材費 音響機材費 器材借料 衣装費	**** **** **** **** **** **** **** **** **** ****	*****
	設営費 会場設営・撤去人件費 ……円×○人×△回	****	*****
	運搬費 道具運搬費 ……円×○回	****	*****
	謝金 会場整理員謝金 ……円×○人×△回 プログラム解説執筆謝金	**** ****	*****
	旅費 交通費(◇◇~##往復) ……円×○人×△回	****	*****
通信費 案内状送付料 ……円×○○通	****	*****	
宣伝費 広告宣伝費(雑誌広告掲載) 特設サイト開設費 入場券販売手数料(登録料) " ……円×○○枚×△△% " ……円×○○枚×◇◇%	**** **** **** **** ****	*****	
印刷費 入場券印刷費 ……円×○○枚 チラシ印刷費 ……円×○○枚 ポスター印刷費 ……円×○○枚 チラシデザイン料 ポスターデザイン料	**** **** **** **** ****	*****	
記録費 記録録画費 記録写真費	**** ****	*****	
助成対象経費 小計 D			*****
⑨ 助成対象外経費 E	イベント保険料 有料パンフレット原稿執筆謝金 有料パンフレット印刷費	**** **** ****	*****
支出合計 D+E			⑩ *****

記入の手引き【収支予算書】単年プログラム 個人用

番号	項目	記入上の注意
①	内訳	単価×数量(人数、日数、回数など)を可能な限り具体的に記入してください。
②	予算額	予算を円単位で記入してください。
③	合計額	項目ごとの合計額を円単位で記入してください。
④	共催者負担金、他の助成金・補助金、寄付金・協賛金	申請中の場合は(申請中)、申請予定の場合は(申請予定)とし、申請額または見込額を計上してください。
⑤	当助成金申請額	申請額は必ず記入してください。 当助成金申請額は、助成対象経費(D)の2分の1以内であることを確認してください。 助成額の上限は50万円です。対象となる分野は、美術・映像分野、伝統芸能分野で、対象となる活動は、「都内での芸術創造活動」および「国際的な芸術交流活動」(海外公演・展示、国際コラボレーション等)のみとします。(詳しくは、公募ガイドラインP.6参照)
⑥	自己資金とその資金調達方法	支出合計額が収入額(A:入場料・参加費収入・その他の収入 小計 + B:当助成金申請額)を上回る場合は、自己資金で補てんしてください。 その場合、資金調達方法を必ず記入してください。
⑦	収入合計	支出合計額(⑩)と一致させてください。
⑧	助成対象経費	・支出経費は、活動を実施する際の必要最低限の金額を積算してください。 ・ガイドラインの「助成対象経費/助成対象外経費(別表1)」を確認し、該当する経費を項目ごとに計上してください。 ・内訳欄に記入する費目は「〇〇他」「雑費」「その他」等とせず、具体的な費目および積算内容を記入してください。
⑨	助成対象外経費	・ガイドラインの「助成対象経費/助成対象外経費(別表1)」を確認し、該当する経費を計上してください。 ・ガイドラインの「収支予算書に記載できない経費(別表1)」に該当する経費は、助成対象外経費欄にも記入できませんのでご注意ください。
⑩	支出合計	収入合計額(⑦)と一致させてください。

※飲食に関わる経費は予算書に記載できません。